

## 厳しい寒さ 12月記録的大雪

昨年12月13日から、嶺北南部や奥越で断続的に降り続いた雪は、12月15日には、南越前町今庄で139cm(大野142cm・九頭竜164cm)となり、県内ではJR北陸線の特急153本がストップして全面運休、国道8号も渋滞するなど、交通網がマヒしました。また、南条、今庄地区のほぼ全域が数時間に及ぶ停電となるなど、12月としては記録的な大雪となりました。

その後も強い寒気が何度も訪れ、1月6日は今冬一番の冷え込みとなり、南越前町今庄で氷点下6.0度(大野市9.8度、福井市4.5度)となりました。また、積雪量は1月8日には南越前町今庄で180cmを記録しました。



▲終日マヒ状態となった国道8号(大良・12月14日)



▲北陸自動車道武生～敦賀間、国道476号も通行止。渋滞する今庄IC付近(湯尾・12月14日)



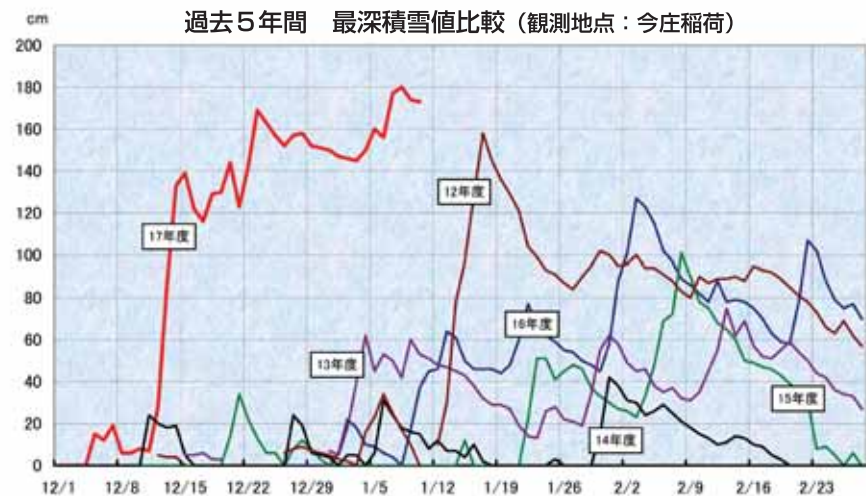
▲JRも倒木やラッセル車を使っでの除雪作業などで全面運休(湯尾・12月14日)



▲雪で倒木が相次ぎ、伐採作業(宇津尾・12月19日)



▲数日で背丈を越えた屋根雪(大桐・12月19日)



1月10日以降は、降雪量も減りましたが、屋根の雪降ろしの際の転落や除雪中における心臓疾患など、死亡・重傷事故も数多く発生しています。また、急な暖かさで雪崩発生の危険性も出るなど、今後も注意が必要です。気象情報等に十分注意し、健康管理や安全管理を図りましょう。

## 百人一首の腕を競い 今庄地区かるた大会



第2回南越前町子ども会今庄地区かるた大会が1月8日今庄住民センターで行われ、小学生81人が参加しました。この大会は昭和48年から今庄地区で行われている新春恒例行事。学校や家で練習を積んだ子どもたちは、保護者の詠む歌を一心に聞き、真剣な表情で挑んでいました。結果は次のとおりです。(敬称略)

小学1年 優勝 川端紀々香(荒目)・2位 赤星 純平(新北府)  
 小学2年 優勝 吉田 千晶(今庄)・2位 川上恵吏香(天王)  
 小学3年 優勝 井川 希海(北府)・2位 山田 聡史(古木)  
 小学4年 優勝 中村 智華(下新道)・2位 平澤 幸香(今庄旭)  
 小学5年 優勝 山内 康平(下新道)・2位 井川 南海(北府)  
 小学6年 優勝 河出 泰喜(天王)・2位 伊藤 真由(新北府)

## まちの話題



受け防火への士気を高めました。

その後、イベント広場で合図とともに一斉放水し、無火災と安全な町への願いを託しました。

## 無火災の願いを込めて 南越前消防団出初式

南越消防組合南越前町消防出初式が1月8日、南条勤労者体育センターとウォーターランド南条イベント広場で行われました。

南越消防本部消防長を始め南消防署から署員26人、消防ポンプ車など4台が出勤、南越前消防団から川端高雄団長以下、9分団から団員125人が参加、消防ポンプ車や小型積載車11台が出勤。あいにくの天候のため、南条勤労者体育センターで式を行い、総指揮者の号令で出勤状況を報告、増澤町長らの観閲を受け防火への士気を高めました。



## 旗をすり抜けゴールを目指し

### 第14回 IMAJYO365CUP ジャイアントスラローム大会



1月17日、今庄365スキー場で、ジャイアントスラローム大会が開催されました。

この大会は、町内のスキー愛好者に大回転競技を楽しんでもらおうと、小学4～6年から一般までの男女別6部門を設け、3日間に渡るポイントレースなどを行うほか、その日の成績やベストラップを競います。大会には、77人がエントリー。

初日は、開会式が行われ、上山守今庄地区体育協会会長が「気温も下がり、雪に恵まれたコンディションとなりました。実力を発揮して頑張ってください」と選手を激励しました。

選手らは、ストレートコース全長600m、高低差約150mのコースで、旗門ぎりぎりのラインを取り、さっそうと急斜面を滑降していました。